

磐城高生、来月 米国で文化交流

宮城・気仙沼高生と短期留学

NPO法人Ashita(東京都)の異文化交流ワークショップは七月二十八日から八月三日まで、米国ニューヨークなどで繰り広げられる。いわき市の磐城高の生徒五人が宮城県気仙沼市の気仙沼高の生徒十三人と共に、短期留学を通じて英語でのコミュニケーション能力を磨く。



同NPOは復興の担い手である子どもたちの国際化教育を支援するため設立された。これまでインターネットによるビデオ通話「スカイプ」で交流する「スカイプセッション」や米国へのホームステイ

などを支援してきた。今回のワークショップでは、ニューヨークにある全米有数の進学校私立ホールレスマンスクールで、演劇を学びながら同校の高校生らと交流を深める。生徒と保護者への説明会は十三日、磐城高で開かれた。生徒らはNPO法人Ashitaの岡田弓子理事からワークショップの概要を聞き、異文化交流に意欲を燃やしていた。

岡田理事(手前)から説明を聞く生徒ら